

第5回 BIRD DOCTOR'S CONFERENCE

(午前の部) スラダキー先生による鳥類の麻酔学講演

今回、鳥類に限定した麻酔学についての講演をお願いしました。鳥類ならではの観点から麻酔について学んでみませんか？



Kurt K. Sladky (カート k. スラダキー), MS, DVM, Dipl. ACZM, Dipl. ECZM (Zoo Health Management & Herpetology)

スラダキー先生は、ウィスコンシン大学で動物行動学の修士号とDVM（獣医学博士号）を取得し、ノースカロライナ州立大学獣医学科、動物園医学研究室にて研修されました。米国ならびに欧州動物園医学専門医の資格を有しており、現在はウィスコンシン大学獣医学科において動物園医学ならびに特殊動物医療学研究室主任と臨床医学博士として活躍されております。スラダキー先生の最新の研究は、飼育下および野外の特殊動物（家畜化されていない動物種）における鎮痛と麻酔です。

(午後の部) 鳥類の麻酔についてのパネルディスカッション

鳥類の麻酔に精通する先生方をパネラーに招き、スラダキー先生も交えながら、実際の臨床を踏まえてのディスカッションを行います。

<司会者>

伊勢 健一郎 先生(吉塚ペットクリニック 院長)

宮崎大学 獣医外科学研究室出身。

卒業論文は鳥の麻酔。鳥類臨床研究会随一の麻酔通。

<パネラー>

1. Dr. Kurt K. Sladky

2. 福井 大祐 先生(岩手大学 小動物外科学教室 准教授)

(軟部外科、麻酔疼痛管理科、エキゾチック動物診療科、動物園水族館動物診療科)

北海道大学 獣医外科学教室出身。

専門は動物園動物医学、野生動物医学、保全医学、そして各種動物の麻酔疼痛管理学。

日本で最も多様な種の動物に麻酔をかけ、気管挿管した男の一人。

鳥類臨床研究会

The Japanese Association for Clinical Avian Medicine



